
DESIGN MANUAL

デザインマニュアル



《シンボルマークについて》

ときわ動物園が霊長類を中心とした西日本随一の生息環境展示を行う動物園であること、周辺のシンボルである常盤湖の形がサルの足跡に似ていることから、「サルの足跡」をデザインコンセプトとし、シンプルに簡略化して表現しています。



また「ときわ(常盤)」という地名には「永久不変」という意味があります。好奇心や探究心を育み、感性を養う場所として、皆さんに親しみを持っていただき、将来に渡り多くの方が訪れ、その足跡を残していただきたいとの想いを込めています。



常盤湖



サル

《シンボルマークカラーについて》

ときわ動物園の5つのゾーン(アジアの森林ゾーン、中南米の水辺ゾーン、アフリカの丘陵・マダガスカルゾーン、山口宇部の自然ゾーン、学習施設ゾーン)を表す5色で構成しています。

イメージカラーとして彩り豊かな黄色・橙色・赤色・青色・緑色の5色を採用しています。黄色は好奇心、橙色は元気、赤色は情熱、青色は希望、緑色は安らぎを意味しており、この5色のように明るくポジティブになれる場所、リラックスできる場所になるよう願っています。



C00 M19 Y96 K00
DIC125



C00 M74 Y94 K00
DIC160



C11 M92 Y57 K 00
DIC285



C97 M72 Y12 K 00
DIC184



C88 M43 Y92 K00
DIC388

《ロゴタイプについて》

日本語表記・英語表記です。
英語表記には、ときわ動物園のシンボルであるシロテテナガザルのシルエットを加えています。

ときわ動物園

TOKIWA ZOO



C00 M19 Y96 K00
DIC125

C00 M74 Y94 K00
DIC160

C11 M92 Y57 K 00
DIC285

C97 M72 Y12 K 00
DIC184

C88 M43 Y92 K00
DIC388

C00 M00 Y00 K100
DIC582

<基本形J-A-01> ※メイン使用ロゴ① - ロゴ単体での使用



ときわ動物園

C00 M19 Y96 K00
DIC125

C00 M74 Y94 K00
DIC160

C11 M92 Y57 K 00
DIC285

C97 M72 Y12 K 00
DIC184

C88 M43 Y92 K00
DIC388

C00 M00 Y00 K100
DIC582

<基本形J-A-02>



ときわ動物園

YAMAGUCHI-UBE JAPAN

C00 M19 Y96 K00
DIC125

C00 M74 Y94 K00
DIC160

C11 M92 Y57 K 00
DIC285

C97 M72 Y12 K 00
DIC184

C88 M43 Y92 K00
DIC388

C00 M00 Y00 K100
DIC582

<基本形J-B-01> ※日本語メイン使用ロゴ② - ポスター・フライヤー帯などに使用



<基本形J-B-02>



<基本形J-C-01>



C00 M19 Y96 K00
DIC125

C00 M74 Y94 K00
DIC160

C11 M92 Y57 K 00
DIC285

C97 M72 Y12 K 00
DIC184

C88 M43 Y92 K00
DIC388

C00 M00 Y00 K100
DIC582

<基本形E-A-01> ※英語メイン使用ロゴ①



<基本形E-A-02>

C00 M19 Y96 K00
DIC125C00 M74 Y94 K00
DIC160C11 M92 Y57 K 00
DIC285C97 M72 Y12 K 00
DIC184C88 M43 Y92 K00
DIC388C00 M00 Y00 K100
DIC582

<基本形E-B-01> ※英語メイン使用ロゴ②



<基本形E-B-02>



C00 M19 Y96 K00
DIC125

C00 M74 Y94 K00
DIC160

C11 M92 Y57 K 00
DIC285

C97 M72 Y12 K 00
DIC184

C88 M43 Y92 K00
DIC388

C00 M00 Y00 K100
DIC582

<基本形E-C-01>



C00 M19 Y96 K00
DIC125

C00 M74 Y94 K00
DIC160

C11 M92 Y57 K 00
DIC285

C97 M72 Y12 K 00
DIC184

C88 M43 Y92 K00
DIC388

C00 M00 Y00 K100
DIC582

<基本形E-D-01>



C00 M19 Y96 K00
DIC125

C00 M74 Y94 K00
DIC160

C11 M92 Y57 K 00
DIC285

C97 M72 Y12 K 00
DIC184

C88 M43 Y92 K00
DIC388

C00 M00 Y00 K100
DIC582

ときわ動物園のロゴはフルカラーで表示することが原則ですが、使用条件によっては2色や単色での表示が必要となる場合があります。

その場合は、ここに示した様式に従ってください。単色表示の場合、ブラックの他にグレー、シルバー、ゴールドなどのニュートラルカラー（色相に属さない色）が使用できます。一部例外として、園内のサイン・看板・広告物などでのロゴ使用時、背景カラーとロゴカラーの濃淡ではっきりと区別できる場合には指定色以外のカラーも使用できます。（指定色に準じたカラーを使用すること）

<単色表示>



<反転表示>

フルカラー



単色



C00 M19 Y96 K00
DIC125

C00 M74 Y94 K00
DIC160

C11 M92 Y57 K00
DIC285

C97 M72 Y12 K00
DIC184

C88 M43 Y92 K00
DIC388

C00 M00 Y00 K100
DIC582

ときわ動物園のロゴはフルカラーで表示することが原則ですが、使用条件によっては2色や単色での表示が必要となる場合があります。
その場合は、ここに示した様式に従ってください。単色表示の場合、ブラックの他にグレー、シルバー、ゴールドなどのニュートラルカラー（色相に属さない色）が使用できます。
一部例外として、園内のサイン・看板・広告物などでのロゴ使用時、背景カラーとロゴカラーの濃淡ではっきりと区別できる場合には指定色以外のカラーも使用できます。
（指定色に準じたカラーを使用すること）

<カラーバリエーション例>

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

ときわ動物園

C00 M19 Y96 K00 DIC125	C00 M74 Y94 K00 DIC160	C11 M92 Y57 K 00 DIC285	C97 M72 Y12 K 00 DIC184	C88 M43 Y92 K00 DIC388	C00 M00 Y00 K100 DIC582

ときわ動物園のロゴはフルカラーで表示することが原則ですが、使用条件によっては2色や単色での表示が必要となる場合があります。
その場合は、ここに示した様式に従ってください。単色表示の場合、ブラックの他にグレー、シルバー、ゴールドなどのニュートラルカラー（色相に属さない色）が使用できます。
一部例外として、ときわ動物園公認の園内サイン・看板などでのロゴ使用時、背景カラー（パターン）とロゴカラーの濃淡ではっきりと区別できる場合には指定色以外のカラーも使用できます。（指定色に準じたカラーを使用すること）

<カラーバリエーション例>



C00 M19 Y96 K00 DIC125	C00 M74 Y94 K00 DIC160	C11 M92 Y57 K 00 DIC285	C97 M72 Y12 K 00 DIC184	C88 M43 Y92 K00 DIC388	C00 M00 Y00 K100 DIC582

ロゴの独立性や視認性を確保するためには、周囲に一定の余白を設ける必要があります。これをアイソレーションスペース(分離空間)といいます。

この範囲内には文字や図形など、他のデザイン要素が入らないようにしてください。ここに示したのはその最小値であり、これ以上のスペースをあげる事が原則です。

背景の色と明度や彩度が近似してロゴタイプが職別しにくい場合なども、このルールに従って周辺に白地を設けるなどの配慮をしてください。

<例①>



<例②>



					
C00 M19 Y96 K00 DIC125	C00 M74 Y94 K00 DIC160	C11 M92 Y57 K 00 DIC285	C97 M72 Y12 K 00 DIC184	C88 M43 Y92 K00 DIC388	C00 M00 Y00 K100 DIC582

ロゴを使用していく上で大切なのは、視覚的な統一感を持たせることです。下に示すような思いつきの表現は、イメージの混乱を招きますので絶対にしないでください。ここに例のない場合でも、職別性を妨げたり統一感を損なうような表現は避けなければなりません。



× 指定色以外の色を使用しない



× 変形して使用しない



× 配置を変えて使用しない



× 文字の間隔を変えて使用しない



× 別の要素を加えて使用しない



× アウトラインで使用しない



× 別の文字と組み合わせて使用しない



× 書体を変えて使用しない



× アイソレーションスペース内に
図形等を配置して使用しない



× 識別しにくいパターンの上において
使用しない



× 識別しにくい色の上において
使用しない



× 識別しにくいサイズで使用しない

